

岩手県立遠野高等学校（普通科）

「いわて留学」（県外募集）要項

1 目的

地域に貢献する意思を持ち、地域課題を発見し解決していく人材となり得る若者を広く受け入れることで、学校及び地域の活性化をはかる。

2 遠野高等学校（普通科）について

(1) 入学者の受入れに関する方針（アドミッション・ポリシー）

本校の特色及び校訓、校是を理解して積極的に挑戦する次のような生徒を求めます

- ・豊かな知性を求め、自ら進んで学ぼうとする——志を高く持ち、自分を磨く生徒
- ・遠野を舞台に、対話を通じて徳性を養い共感できる美を求めようとする——地域に学び他者と協働して、自己の考えを広める生徒
- ・「生きる力」を高め、自主的・自律的な生活を営むための経験を積もうとする——先生と一丸となって、精神力を磨き体力を鍛え文武両道を目指す生徒

校訓 「修徳尚武」徳を修め、武を尊び、心身ともに豊かになること

校是 「師弟一如」先生と生徒が一つとなって、真理を探究し校訓を実践すること

(2) 地域との連携体制

ア 連携先：遠野市、遠野市教育文化振興財団、遠野市社会福祉協議会、遠野市こども本の森運営企画室、(株)遠野テレビ、遠野ふるさと商社、(株)富川屋、のはら、富士大学 等

イ 具体的な取組

総合的な探究の時間で行っている「新しい『遠野物語』を創るプロジェクト」において、連携団体と学校が協働して多数のゼミを開講し、地域課題に根ざした探究活動を行っている。

3 入学後の居住環境等について

(1) 住居の状況

下記問合せ先から下宿先を紹介する。

(2) 食事の提供予定

基本的に平日は3食を提供、土日は下宿先によるが、おおむね2食を提供

(3) 通学方法（通学にかかる時間）

下宿先によって異なるが、徒歩3分～自転車10分程度の範囲内

(4) 費用について（学校の諸経費や通学に係る費用は除く）

下宿先にもよるが、概ね毎月60,000円程度（食事込み。光熱費は下宿先により異なる）

(5) サポート体制

緊急時等については、下宿先が対応する。

随時、下宿主懇談会を催し、情報交換を密にしている。

下宿生徒間で下宿長を選定し、自律的な下宿生活を営ませている。

4 募集定員

6名

5 志願及び受検にあたっての留意事項

(1) 出願にあたっては、必ず志願者本人及び保護者が事前に学校を見学し、入学後の学習環境や居住環境についての説明を受けること。

(2) 出願の手続きは「岩手県立高等学校入学者選抜実施要項」によること。

(3) 岩手県及び他県の公立高等学校を併願できないこと。

(4) 一般入学者選抜への出願となること。

6 問合せ先（令和6年度入学者選抜について）

岩手県立遠野高等学校 担当者（副校長）：安藤 智彩保

（電話：0198-62-2823 F A X：0198-62-2805）